

2017年1月28日(土) 高知新聞(夕刊)

りりしい表情で卒業証書を受け取る卒業生  
(28日午前、高知市の土佐塾高校＝岡崎晴光撮影)



# 若人 未来へ羽ばたけ

## 土佐塾高で卒業式

温かい思い出を胸に、羽ばたけ若人。土佐塾高校(高知市北中山)で28日、県内の高校の先陣を切って卒業式が行われた。3年生197人は希望と少しの不安、学舎での思い出を抱き、新たな道へ踏み出した。

普段とは違う厳かな静寂に包まれた体育館。決意を秘めた目で前を向く顔、目を伏せて思い出をかみ締める顔、こらえきれない涙が頬を伝う顔……。それぞれの未来と思いを胸に、卒業生が最後の校歌を響かせた。

山崎澄夫校長は6クラスの代表に卒業証書を手渡し、「時に過酷な運命に見舞われても、それを大きな飛躍への千載一遇の機会と受け止める気概を持つてほしい。希望の高空へ力の限り飛び立ってください」と励ましの言葉を贈った。

卒業生を代表し、野崎藍梨さんが「世界に通ずる国際人という、土佐塾の理念を体現する人間として、世界に飛び込む覚悟を持っています。ここで過ごした日々を決して忘れません」と凜とした表情で答辞を述べた。

ほかの高校も今後順次卒業式を行う予定。  
(森田千尋)